

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

全体数6 回答数6

	チェック項目	はい		いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		管理者 児発管	指導員	管理者 児発管	指導員		
環境・体制整備	1 支援スペースは、子どもの活動に応じて十分に確保されているか	2	4			活動内容に合わせて、ソフトマットを敷いてコーナーを作り、安全性と清潔に努めています。	
	2 職員の専門性は適切であるか	2	3		1	児童指導員、保育士、理学療法士等の専門性のある職員がいたが、1月現在理学療法士は不在です。	理学療法士の配置を検討しています。
	3 支援空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	4				
業務改善	4 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1		3		初年度のため、今後実施していきます。
	5 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	1	1		同上
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	2	外部交流の際、改善できる点があれば取り入れています。	今後はコロナに配慮し、第三機関による評価を検討していきます。
	7 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3		1	今年度は参加できるものに都度参加しました。	今後は年間計画などで計画的に研修を計画・実施していきます。
	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	2	3		1	すくすく塾独自のアセスメントツールを用いて計画作成している。	今後もより一層子ども一人ひとりに寄り添い。研修等により専門性を向上させていきます。
適切な支援の提供	9 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		1	すくすく塾独自のアセスメントツールを用いています。	

適切な支援の提供	10	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	3		1	保護者よりの要望を児童発達支援ガイドラインを踏まえ、当事業所の支援提供内容とも考慮し、望ましいと思う支援内容の設定に努めています。	今後も事業所内で児発管と直接指導との連携により計画・実施・見直し、改善を行いながら最善の福祉の実施になるように努めていきます。
	11	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4				
	12	子どもの状況に応じて、支援予定を事前に作成しているか	2	4				
	13	支援は子供の状況に応じてなされているか	2	4				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3		1		
	16	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	4				
	17	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	2	3		1	定期的にモニタリングを実施し、子どもの成長・変化の対応に努めています。	

関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3		1		
	19	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		1	2	2	現状対象者がいない為実施していません。	対象者があれば対応していきます。
	20	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3		2	現状対象者がいない為実施していません。	対象者があれば対応していきます。
	21	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		2	今年度は子ども部会にて、助言を受けました。	今後はコロナ禍に留意し、連携できる機関と協力体制を作っていきます。
	22	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	1		3	今年度は南西子ども部会、ええんじゃネットに参加しました。	今後もコロナ禍に留意しながら、指導員も交代で参加していきます。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	4			支援の後、報告の時間を支援内容の一環として確保しています。	
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		1	2	3	保護者からの要望が無い為未実施です。	保護者からの要望があった際は随時対応していきます。
保護者への説明責任等	25	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2		2	利用契約時に、所長もしくは管理者より保護者に向けて説明しています。	
	26	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	2	2		2	保護者とアセスメントの時間を十分に設定し、個別支援計画を作成し、同意を得ています。	
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3		1		

保護者への説明責任等	28	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	2		2	苦情申し入れについては、利用契約の際に、周知している。	要望や意見があった際には、できるだけ速やかに対処していきます。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1		3	今年度は、必要事項や連絡要項についてはプリントを配布し周知しました。	
	30	個人情報の取扱いに十分注意しているか	2	3		1	個人情報ファイルの書庫に保管し、施錠しています。	事務所内の掲示物等個人を特定できるもの掲示しない。原則子どもの立ち入りは禁止する。
	31	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2		2		
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	4			洪水時の対応マニュアルは保護者にプリントを配布し、周知しました。	洪水以外のマニュアルを職員には周知していますが、保護者に向けての周知は今後徹底して行います。
	33	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	2	4			健康状態においては利用開始時に服薬や健康状態等を伺い変更があった場合にはお伝えしていただいております。	
	34	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			2	4		未作成の為、作成中です。
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2		2		今年度は文書のみで周知していますが、次年度より研修内容に取り入れます。
	36	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	1	2	1	2		今後はマニュアルを作成し、事前に保護者とも相談し、同意をいただき、事業所として取り組みます。